

おうらまち

# 議会だより



中野幼稚園の田植え

平成23年 5月臨時会・6月定例会・7月臨時会

議会の構成が決まる（正副議長、各常任委員等）

一般質問 【9人の議員が町の考えを問う】

岩崎律夫議員、田部井健二議員、神谷長平議員、本間恵治議員  
原 義裕議員、大野貞夫議員、坂井孝次議員、小島幸典議員  
小沢泰治議員

No 128

- 新しい議会構成…………… 2～3
- 可決された議案…………… 3～4
- 一般質問…………… 4～12
- わたしのふるさと等…………… 12～14

# 就任あいさつ

議長 立沢稔夫 68歳（3期）赤堀



さに身の引き締まる思いです。

さて、3月11日に発生した東日本大震災に対し心からお見舞い申し上げます。

5月臨時会において、議員皆様のご理解を賜り議会議長に選任いただきました。誠に身に余る光栄とともにその責務の重大

なからぬ影響を及ぼすと推

察され、厳しい財政状況を踏まえた中で、町民のくらしを守りつつ、町づくりを進めていかなければならないと考えます。議会は町に

対する監視機関としての役割を充分果たし、皆様の負託に応えられるよう誠心誠意努力いたします。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のごあいさつとさせていただきます。

副議長 岩崎律夫 68歳（2期）秋妻



余る光栄であると共にその職責の重さに大きな責任を感じております。

3月11日に日本を襲った未曾有の大災害。後の復旧、復興を見るにつけて、政治や行政が貧困であつてはいけない、ということを感じて痛感いたします。政治や行政は

5月臨時会におきまして議員皆様のご推挙を賜り、副議長に選任いただきました。誠に身に

「町民のためにあるのだ」という強い意識を持って、

日々取り組んでいきたいと考えます。

議員皆様のご協力をいただき、議長の補佐役として、町民皆様の期待に応えられるよう努めてまいります。

今後ともご指導ご協力を心よりお願い申し上げます。のあいさつといたします。

## 議会構成決まる

議員定数が、16人から14人に改められ、初めての選挙が4月24日に行われました。開票の結果14人の町議会議員が当選し、5月23日に初議会が開かれ、議長に

立沢稔夫議員が、副議長に岩崎律夫議員が選ばれました。また、各常任委員会などの議会構成と一部事務組合の議員を選出しました。議会構成は、左記のとおりです。

（年齢は7月31日現在）

## 総務教育常任委員会

総務教育常任委員会は、総務課、企画課、税務課、住民課、会計課、教育委員会の所管に関する事項、及び他の常任委員会の所管に属さない事項について調査及び議案・請願等を審査するため設置されています。

副委員長 大野貞夫 69歳（2期）中野



委員 細谷博之 68歳（5期）篠塚



委員長 田部井健二 59歳（2期）中野



委員 小沢泰治 65歳（2期）中野



委員 原 義裕 61歳  
 (1期) 石打 義裕 61歳  
 委員 塩井早苗 60歳  
 (1期) 光善寺 光善寺 60歳



産業福祉常任委員会

産業福祉常任委員会は、土木課、都市計画課、産業振興課、農業委員会、水道課、福祉課、保険年金課、生活環境課の所管に関する事項について調査及び議案・請願等を審査するため設置されています。

委員 本間恵治 58歳  
 (5期) 鶉 鶉 58歳



委員 岩崎律夫 68歳  
 (2期) 秋妻 秋妻 68歳



委員長 小島幸典 68歳  
 (3期) 中野 中野 68歳



委員 半田 晴 68歳  
 (1期) 中野 中野 68歳



副委員長 坂井孝次 69歳  
 (1期) 中野 中野 69歳



委員 神谷長平 64歳  
 (1期) 中野 中野 64歳



委員 松村 潤 62歳  
 (1期) 篠塚 篠塚 62歳



議会運営委員会

委員長 細谷博之  
 副委員長 大野貞夫  
 委員 小島幸典  
 田部井健二  
 坂井孝次  
 神谷長平

議会広報委員会

委員長 半田 晴  
 副委員長 原 義裕  
 委員 坂井孝次  
 神谷長平  
 松村 潤  
 塩井早苗

一部事務組合議会議員

東毛広域市町村圏振興整備  
 組合議会議員 立沢稔夫  
 大泉町外二町環境衛生施設  
 組合議会議員 立沢稔夫

邑楽館林医療事務組合議会  
 議員 岩崎律夫  
 小島幸典  
 小沢泰治

館林地区消防組合議会議員  
 塩井早苗  
 田部井健二  
 大野貞夫

松村 潤  
 太田市外三町広域清掃組合  
 議会議員 立沢稔夫

可決された  
 議案

5月臨時会

- 専決処分の承認(国民健康保険条例の改正)
- 専決処分の承認(国民健康保険条例の改正)
- 専決処分の承認(平成23年度一般会計補正予算)
- 専決処分された条例改正や補正予算について、承認しました。
- 邑楽町税条例の改正  
 東日本大震災の被災者に関する地方税法等の改正に伴い、条例を改正しました。
- 【人事案件】  
 ■ 監査委員の選任  
 議員の任期満了により、細谷博之さん(篠塚)を選任することに同意しました。
- 固定資産評価員の選任  
 固定資産評価員に半田実 税務課長を選任することに同意しました。

## 6月定例会

西邑楽土地開発公社経営

状況の報告

平成23年度事業計画・予算及び平成22年度決算に関する報告がされました。

群馬県市町村総合事務組合の規約変更

組織団体の藤岡市・高崎市ガス企業団の解散に伴い、組合規約を変更しました。

【契約の締結】

邑楽町立邑楽中学校駐輪場等移設工事

契約金額(消費税込) 6457万5千円

契約の相手方

邑楽町赤堀 株式会社 徳川組

【財産の取得】

邑楽町立学校給食センター調理用備品一式

契約金額(消費税込) 3748万5千円

契約の相手方

高崎市中居町 日本調理機株式会社群馬

営業所

邑楽町立図書館移動図書館車

契約金額(消費税込)

886万9830円

契約の相手方

さいたま市見沼区 株式会社 林田製作所

## 7月臨時会

専決処分の承認(邑楽町

税条例の改正)

専決処分の承認(邑楽町都市計画税条例の改正)

専決処分された条例改正について承認しました。

農業委員の推薦

農業委員会等に関する法律第12条の規定により議会が推薦する農業委員に、

松崎マサエさん(光善寺) 金子幸一郎さん(石打)

清水 和夫さん(篠塚) を推薦しました。

### 5月臨時会

#### ■平成23年度補正予算(専決処分)

会計別	予算現額	補正額	予算総額
一般会計	75億4,600万円	4,880万円	75億9,480万円

### 6月定例会

#### ■平成23年度補正予算

会計別	予算現額	補正額	予算総額
一般会計	75億9,480万円	1,328万円	76億0,808万円

**一口メモ**  
**専決処分ってなに？**  
 議会が議決をしなければならぬ議案について、町長が議会を招集する時間的余裕がない緊急の場合に、町長が議会に代わって処理を行うことです。この場合、次の議会に報告し承認を求めなければなりません。

## 一般質問

一般質問は、6月14日及び15日に行われました。質問には、9人の議員が登壇し、町の行政事務などについて執行部の考えをただし、活発な議論が行われました。

### 公民館ホール建設推進について

岩崎律夫議員 私は4年間、公民館とホールの建設を強く求める人たちの声を聞いてきた。町の総合計画には次のように書いてある。「町には現在、文化ホールや展示施設がなく、芸術文化活動を発展させていくうえで大きな課題となっている。また、プロの芸術家の作品展示や音楽家の発表会などの開催が既設の施設では対応できないことから、町内で優れた芸術文化に接することが難しい状況にあります。こうした状況から可能な限り早期に文化活動

の拠点となる施設を整備することが必要であり、整備について検討を推進します。」と書いてある。約1万7000人の署名、要望書があり、この町民の熱い期待にこたえていかなければいけないと思う。前へ進めていただきたい。

#### 検討委員会を立ち上げる

町長 芸術文化の活動拠点については、このホールを兼ね備えた施設をどのよう

に進めたらという経過の中で、耐震の強度はどうかというのを優先して実施してきた。公民館については若干の補強を施せば使用が可能であるという診断である。使用できる施設については有効に活用すべきと思っている。その上に立つて、ホールを兼ね備えた、いわゆる芸術文化活動の拠点としての施設整備については考えていかなければならない。遅々として進まないということもあつたので、早急に施設を利用していただく方々、そして議員の皆さんからも意見を聞いた中で検討委員会を立ち上げ、前に進むよう努力していきたい。

**岩崎律夫議員** その検討委員会はいつまでに作るのか。  
**町長** 担当には、1カ月、2カ月のうちに立ち上げるようにと指示はしてある。

**岩崎律夫議員** ぜひ着実に前へ出していただきたい。そこで、公民館ホールを造って欲しいというだけで

はなく、財源改善の提案をしたい。一つは介護保険料。平成20年13億1200万円、平成21年14億600万円の実績。1人が介護施設に入ると町の負担は、年間1人270万円。元気なお年寄りを増やす取り組みが重要である。第二の人生を豊かにするキーワード、地域参加、遊びと学び、ボランティア、就業の4つだそう。二つは、可燃ごみの処理費用のコスト改善として、「生ごみ」の水切りが非常に有効と思う。平成21年の可燃ごみの処理費用は

## 教育委員の任命について

2億8000万円である。  
**町長** 議員から施設整備の財源手当をとの貴重なご意見をいただいた。ごみの搬出の削減、健康予防の関係も、健康な方を作ることによって医療費等の削減にもつながる。そのことが施設整備の方にも当然充たできるのではないかという意見だと思ふ。そして、できるだけ早く施設整備ができるような状況を作り出してければと思っている。

**田部井健二議員** あなたは、子どもたちの安心・安全・学力向上・健全育成等

こういうことに思い入れがない。なぜか。子どもたちに選挙権がないからか。  
**町長** 決して子どもたちに思い入れがないというわけではない。福祉と教育に力

こした町長はいない。600日以上教育長不在、この結果責任を町長はどのよう

を入れていきたいという思いでお世話になってきた。

**田部井健二議員** 邑楽町から教育長がいなくなつて既に600日を経過している。群馬県内、日本国内、歴代邑楽町長、どこを、誰を見て、そんな事態を起

進まなかったという状況がある。  
**田部井健二議員** 何が原因でこのような状況になつてしまったのか。誰の責任でこんな結果になつたのか。  
**町長** 結果としてこういう状況になつている。結果の責任、何がと言え、私の不徳のいたすところと思ふ。

**田部井健二議員** この間、新型インフルエンザの影響で学級閉鎖や学年閉鎖が起こり、あなたが町長になつてから、オーストラリアへの中学生国際交流が一度も行われていない。また、町で初めて経験をするような大震災。こういった事が起きれば、当然教育長を中心に学校の防災・安全・子どもの避難の仕方等全て見直しをしたり改善をしたり、教育長が中心になつてやらなくてはならないことが山積みではないか。どうしていつまでほうっておくのか。  
**町長** 議員から不在においての数々の状況が示された。決してそのままにしておくという気持ちはないが、教育委員の任命同意が

**町長** その責任は私ということになる。その責任をお返しすべく、今後教育委員の任命について努力をし、教育委員会の正常な状況をつくりあげたい。

**田部井健二議員** 教育委員会の正常な状況という話は、1年半前から私はあなたに言っている。それが一向に改善されず、約束を破られ続けてきた。あなたの言葉をまだ信用しろという

のか。  
**町長** そのような状況を今後努力してつくりあげたい。信用していただきたい。

**田部井健二議員** 信用できない。非常に無理がある。あなたが本心に心からそんなふうにするなら、頭の一つも丸めてみたらいかか。

### 真剣に取り組む

**町長** 態度で示せということだが、私は真剣にそのことに取り組むことで、その責任を果たしたい。

その他の一般質問  
・東日本大震災について

## 市街地環境整備について

**神谷長平議員** 市街化区域内で、浸水の被害を繰り返していた住宅地の水路が、昭和63年度からの7年間で、1558mが都市計画

事業として改修され、浸水は解消された。しかし、間ノ田団地西の町道幹線6号線から、西330mまでの下水路には蓋がかかっている。そのため、風によってゴミ等が飛び込み、水の流れが悪くなっている。湿気・気温が上昇したときは、下水の臭いが漂うような状

況である。住環境は好ましくない。町長はどのように考えているのか。

**町長** 都市下水路の改修事業は、地域の皆さんの協力で当初の目的は達成していると判断している。昭和63年スタート時点の計画と、現在の状況は大きく変わっている点もあると思うが、当時は状況を見据えた中で、開渠での整備が行われた\*1\*。6号線から下流は、ボックスカルバート。6号線から上流部

は、開渠である。都市下水路が有効に活用できるよう、町としても施していきたい。なければならないと認識している。

**神谷長平議員** 既設の水路はすでに16年も経過しており、これらの問題を一日も早く解消したいと思っている。この地域は市街化区域であり、都市計画税が課せられているので、23年度の予算、1億1340万円の都市計画税の10パーセント位はこういう環境整備に充てればと思う。

**町長** 既設の排水路の状況は、取り組んだ当時と現状では大きくその地域環境も変わってきている。北側と南側に施されている90cmの金網のフェンスは危険であるということもあり、溝蓋をかける話もあったが、現在は幅の広い開渠になっている。ご指摘の点は十分検討し、調査も進めていけばと思っている。

**神谷長平議員** 第五次総合計画では、生活道路全般に

ついて、必要な幅員の確保、隅切りや線形の改良、舗装の推進などがうたわれている。しかし、この地域は市街化区域に指定されているために、最近ではアパートや一般住宅の建設も年々増えている。しかも、都市下水路の南側と北側は、幅員3・4mから4・0mの町道2路線に挟まれており、町道幹線6号線から上流へ170mの間は、対向車が来ると一々停止して車を待つ状態である。日常から大

変不便しているため、環境整備が必要である。早めに関心して欲しい。

### 今後十分検討

**町長** 地権者の協力をお願いしている部分もあるので、今後十分検討したいと思っている。

\*鉄筋コンクリートで作られた四角い箱型のトンネルのようなもので通路、水路などに利用されます。



十三坊塚地内の都市下水路

# 公共下水道と 地域し尿処理施設について

**本間恵治議員** 新中野下水道処理場、明野の浄化センター2つを合わせた汚水の使用料合計、平成17年、歳入1687万6000円、歳出3060万1000円。平成18年、歳入1673万6000円、歳出3094万6000円。平成19年、歳入1633万2000円、

歳出3085万円。平成20年、歳入1551万7000円、歳出3078万3000円。平成21年、歳入100円。平成21年、歳入1529万9000円、歳出3212万2000円。損失分は町の一般財源から出している。地域し尿処理施設の汚水量10立方までが1365円、超過料金、地域



明野浄化センター

し尿処理施設、1立方が50円、公共下水道は10立方から40立方までの1立方については220円50銭、40立方を越えて100立方までは1立方当たり262円50銭、100立方を超えるものの、1立方当たり294円と超過料金を徴収している。受益者負担の観点からすると、過去にも是正を図るべきと質問しているが、改善されていない。是正を図る気持ちがあるのか。

**町長** 是正をしなければいけないかなと思う。

**本間恵治議員** 修繕料も、平成17年、788万7000円。平成18年、787万6000円。平成19年、811万5000円。平成20年、778万6000円。平成21年は、1529万9000円の使用料収入に対し、修繕料が1018万5000円かかっている。繰越明許費として、新中野下水道処理場管理事業の清掃費で2021万2000円が繰り越されており、平成22年度はもつと莫大な費用が

かかっていることになる。

## 受益者負担の 考え方を踏襲

**町長** 質問のとおりだと私も思っている。昭和57年の改正以降、料金の改定が行われてこなかった。施設の管理運営面への一般財源からの持ち出しを考えれば、受益者負担の考え方を踏襲する必要はあった。

**本間恵治議員** 行政の立場として、等しく平等な立場からすれば、町長が是正を図っていくことが大事ではないか。行政や町長に課せられた役割だと思う。

**町長** 私も議員と同感であ

る。なぜ昭和57年から今日まで料金に改定がなされてこなかったのかということについては同感である。

その他の一般質問

- ・ 教育長について
- ・ 副町長について
- ・ 鶯区画整理について

### 一口メモ

#### 繰越明許費ってなに？

歳出予算の経費のうちその性質上又は予算成立後の事由に基づき年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用することができる経費をいいます。

# 観光活動の活性化について

**原 義裕議員** 邑楽町の観光活動について聞きたい。

**産業振興課長** 首都圏70km圏内で、観光客を呼ぶには

良い立地条件にある。緑が多く豊かな自然が残っているため、観光開発の余地は大きい。23年度からの第五

次総合計画後期基本計画の中にも「行政と民間が連携協力して観光活動に取り組む」とある。その核となる観光協会の設立は、関係機関団体等と協議する。本年、7月から9月にかけて、群馬県主催の「群馬デスティネーションキャンペーン（群馬DC）」が展開され、町からも情報を発信する。新しく町の観光ポスターを1000枚作り、鉄道の各駅に配布する。

**原 義裕議員** 自前の拠点、観光協会の具体的な設立時期について聞きたい。  
**産業振興課長** 現在、観光協会の具体的な活動等は協議されていない。

**原 義裕議員** 今の答えでは他の市町村より遅れる。「白鳥の来る町」とPRしていたが、今、マスコミでは館林市が「白鳥のまち」として取り上げられている。早急に町のPRを願いたい。他の市町村では、大学や酒造会社などの企業とタイアップして独自のブラン

ド・特産品等の商品開発をしており、マスコミを抱えてPRしている。邑楽町は移動立地が非常に良い。東京へ行くにも1時間もあれば行ける所であり、観光協会のような組織がないのは非常にさびしい。「邑楽町ブランド」として、町が誇る特産品を教えて欲しい。

「邑楽町ブランド」として農産物では、白菜の「邑美人」をブランド化に向けて取り組んでいる。肉牛「邑糯牛」、米では「タワーマンベい」、土産品で「タワーマンベい」、タワーマンベい、以前には伝統織物を一部使い、タワーマンベいにした「ネクタイ」。商品開発では、川場村とコラボした「ゴーヤのリンゴ



町の観光ポスター

## 和尚さんの思い出

子どものころ、2月には淡い紅をさした豊後梅、3月には山桜、4月10日のお釈迦様、もうそのころには小川で泳いでいてお供えものが来ると水からあがって皆でいただいでいました。

近所には石段を50段ほど登ったところに子安観音を祀った観音寺がありました。その和尚さんは法事の帰りによく寄って、私が小川から獲ってきた小魚を七輪で焼いていると「一尾食べたいかい」と言いながら五〜六尾はつまんでいました。本当は私と五目ならべをしたくてのことでした。いつも私が勝つのでとても悔しがっていました。普段はとても優しい方で蚊に刺されたときなど、手の平でそつと追っていました。

和尚さんは私の心の師だったのかも。同窓会で帰郷したとき家内と観音寺を見上げ、感傷に浸ってしばらく佇んでいました。  
年齢74歳、人生を振り返る歳になりました。

## 休憩室

REST ROOM



津野 久  
(光善寺・15区)

ジュース」がある。

### 観光事業と共に農業・工業振興に取り組む

町長 「群馬DC」については、6月10日に東京のホテルでプレゼンテーションが開かれたので、新しいポスターを持って出席した。キャンペーン中の3カ月間のみならず、年間を通しての集客は大変大事であり、大きな課題だ。町では、新商品(ブランド特産品)研究開発推進事業で補助金を出している。農産物の食材を利用してブランド化することは、非常に難しいが、大変大切だ。白菜の「邑美人」

も、生産者の努力で年数を掛け、京浜地域の消費者に認めていただいた。21年10月には、「邑楽町地産地消協議会」を設立し、それぞれの分野で研究をしている。息の長い部分だが、観光事業と共に農業・工業振興等に取り組んで行く。

### その他の一般質問

・邑楽町の将来について  
・福祉センター寿荘とその周辺の経営について



## 障害のある子どもたちの現状と町の課題について

大野貞夫議員 障害児の教育支援については、特別支援学級・特別支援学校・通級指導教室と3つに分けられる。今、少子高齢化で子

どもの数が少なくなっている。それにもかかわらず、障害をもった子どもが町の小・中学校では、合計で8クラス26人、また、重度障

害児が12人。この状況をどのように思うか。

町長 そういった状況については真摯に受け止め、加えて支援体制を考えていくことが求められると思っています。

### 大野貞夫議員 通級指導教室、通称「ことばの教室」

は、中野小で行っている。在籍児童が50人。高島小・長柄小・中野東小には教室がない。自分の学校にある

かないかによって、本人の負担・条件が大きく異なっている。もう一つは、障害児の幅が広がっている。こういう中で、専門性を持つ教師の確保が非常に困難になっている。町では免許を持つている教師は、たったの3人である。あとは教員の中から選任している。このことを解消していくには、そこに担保する人員の配置も考えていかななくてはならないのでは。

町長 その資格を持つている方が少ない状況ではあるが、マンツーマン方式、あるいは個別方式に基づいて

## 休憩室

REST ROOM



高野 米子  
(石打・20区)

勤めから離れ、早や1年半が過ぎようとしています。

勤めの頃は時間に追われ、自分自身との戦いでしたが、今は専業主婦となり、自分の時間がもてるようになりました。

改めて、周囲を見つめ歩いてみると、身近な所で沢山の美しいものに出会うことが出来ます。鳥のさえずりが心地良く耳に響いたり、こんな可愛い花が咲いている……と、足を止めて見とれてしまうこともたびたびあります。遙かな美しい山々の景色を眺めて、深呼吸するのも気持ちが良いです。震災時の被災地の惨状に心が痛み、歩く気持ちも起きず中断していましたが、また歩いてみると、四季の移り変わる自然の美しさを身に沁みて感じます。

邑楽町も、この豊かな自然がずっと守られる事を願い、自然の美しさとともに、人の優しさやぬくもりも大切と思いつながら今日も楽しく歩きます。

## 田舎の自然



指導していることで保障されていると思う。

**大野貞夫議員** 障害児の問題は、非常に重い課題である。例えば、邑楽町では民間に「なのはな園」がある。それから今度、風の子保育園が現在申請中と聞いた。でも実情は非常に大変で、これは障害児本人及びその家族だけの問題ではない。最終的には「公」の機関として、障害者福祉の基盤整備や住民の命と暮らしを守るという自治体本来の役割からすれば、その責任を問われる課題ではないかと思う。町としても今後の障害児の教育について、腰を据えて考えていかなければと思うが。

**大野貞夫議員** 基本理念はどなたでも書ける。しかし、それを実際にどう運営して予算をつけて、実践をして

いくかとなった場合、理念とかいうだけではなくて、実際に弱者の立場にいる人たちからすれば、それがどう行動に移されたか。できなければ、その理由、あとの位待つか、その具体的な話をしていただけでは納得いくと思うが。

空き教室等の施設も利用

邑楽町の長期ビジョン又は長期計画等についての情報公開について

**坂井孝次議員** 邑楽町の長期ビジョン構想が「やさしさ」と活気の調和したまちおうら」となっているが、町民にはどのように情報公開されているか。

**企画課長** 長期ビジョンは3月に作成した「邑楽町第五次総合計画の後期基本計画」で、町の行政運営に係る総合的・基本的・長期的な計画である。住民・地域・

**町長** 将来的には、空き教室等も考え合わせた場合に、旧役場庁舎の北側にある低学年等の施設を利用するのも一つの考え方ではというところで研究させていた

・その他の一般質問  
行政区の統廃合について

行政による対話と、協働の町づくりを推進している。町のホームページに全文を公開し、役場・3つの公民館・図書館等で、閲覧できるようにしている。

**坂井孝次議員** 閲覧の機会とは与えられていても、この方法ではほとんどの人に町の将来を知ってもらうには不十分だ。協働の町づくり

を目指す観点から、もっと別の対応が必要と思うが。  
**企画課長** 計画の中でうたっている「協働の町づくり」という視点では、不足しているように思うので、今後検討していきたい。

**坂井孝次議員** この資料は総合的な観点から、非常に多くの長期的な対応が記載されているが、町民がこれを見て理解することは難しいと思う。それよりも長期計画の中から、大きな事業を取り上げて「これが町の大きな活力を生み出す事業です。」などと知らせた方が町の人に夢を与えることにつながると思う。また、長期計画といえども「何を」「いつまでに」の情報が必要と思う。「いつまでに」が無ければ単なる思いつきと評価されても仕方がない。情報開示はただ知らせることだけが目的ではなく、そこに夢や希望を添えて、町の活性化につながるような配慮が必要と思う。

**企画課長** 総合計画の中では、指摘された点に配慮し

た情報提供は、性格上非常に難しい部分があるが、業務の進行管理やそういったことを含めながら研究や検討を進めたいと思う。

**坂井孝次議員** 計画書には「いつまでに」を明確にし、一目でわかるように配慮すべきと考えるが、町長はこの点についてどう思うか。

今後研究を重ねていく

**町長** 長期計画については5カ年計画の中で、その事業実施を3年計画という形での見直しをし、実施することになっている。しかし、そのことが多くの町民の方に分かりづらい面もあるかと思う。事業進行がわかるような状況については、今後研究を重ねていきたい。



## 邑楽町公民館（ホール付） 新築改築要望書について

小島幸典議員 平成8年1

月29日、8162人の署名が提出され議会で採択され、その後、平成21年11月24日、1万有余人の公民館多目的ホールを備えた建設要望書が、文化協会長・区長会長・愛育会長・公民館利用団体連絡協議会長・音楽連盟代表者から提出された。現在の公民館は老朽化し、障害者等にとって使いづらく、雨漏りもし、エアコンの故障も時々ある。前課長時代には、補助金の調査段階まで進んだ過程もある。省エネ化とバリアフリー等に改築すべきで、早急に組織委員会を立ち上げ、本年度中に調査費をつけられるか。

小島幸典議員 町長は、民

間人2人を含む公民館建設

検討委員会設置の提案を全員協議会で行ったが、異議申し立てが出て頓挫した。約6億円の庁舎建設基金が残っていた。それを充当すれば十分公民館（ホール付）がきれいになると頭の中にあつたが、給食センターに財源は回ってしまつた。平成21年11月に熱い思いの1万有余人の要望書が出ている。早急に検討委員会の立ち上げを願いたい。

町長 検討委員会の設置については、1カ月、または2カ月以内に立ち上げるということで担当に指示してある。

小島幸典議員 1カ月、2

カ月の間に立ち上げると言う流れの中で、予算はどう考えるか。

検討委員会等の中で議論

町長 具体的に予算という話だが、検討委員会等の中でも議論になるだろう。

小島幸典議員 検討委員会

の中で、建物の建築または改築は公民館なのか。それをはつきり明記して欲しい。

町長 邑楽町公民館については耐震診断をし、その結果は補強工事を施せば利用可能であると診断が出た。

私は、既存の施設はこういう状況なので、特に利用する必要があるので思っている。したがって、その部分を含めて会議の中で議論いただきたいと思います。

小島幸典議員 建物をつくるのか、つくらないのか。つくることによつて、検討委員会をつくつて前へ進むのだから。だれが道案内するのか。まずは公民館をどうするのかということをも一度聞きたい。

町長 6月3日の全員協議会で、邑楽町公民館については、軽微な工事費で存続が可能だと申し上げた。邑楽町公民館・町民体育館に

ついては、補強工事を行い引き続き利用を考えている。

小島幸典議員 舞台を見て

いただきたい。バリアフリーもない。あのホールを改築していただきたい。

町長 公民館ホールはバリアフリーも一般質問

## 邑楽町の財政、人口、子育て環境の改善について

小沢泰治議員 現群馬県知

事は、「私は全力で頑張りました」ということで、1期4年間で諸々の事業を実行した。やはり首長は、自信を持つことに当たらないといけないと思う。町長は、町のトップとして3年半が経過したわけだが、掲げた公約に対して事業執行がどれほどできたのか聞きたい。

町長 公約については、すべて約束どおり実行できたとは思っていない。今後も公約実現に向け、町民皆さんへのサービス・町勢発展

のため鋭意努力したい。

小沢泰治議員 私から見ると事業執行については極めてゼロに近いと思う。町税増収については、過去の事業について、それが実についているだけのこと。元Y町長が大変な思いをして取り組んだから今がある。それが工業団地の実情である。

町長 町税増収策については、総合計画に基づいて進めているということと理解をいただきたい。

小沢泰治議員 一係（グ

ループ)を7人くらいにして、職員が一人二人休んでも町民に不都合がないようにぜひ改善していただきたい。職員の中で課長・係長が非常に多いと思う。その取り組みについてはどうか。

町長 一人ひとりの職員が自分の持っている力を發揮して、行政事務にあたり、頑張っていると思う。町長はどのように考えているのか。

小沢泰治議員 職員の給与の指数が、同規模の自治体、類似団体の平均指数と比べ3・1ポイント、全国で2・7ポイント、邑楽町は高い。39年間役場に勤務し、自治労組合で執行委員長を務めた町長であるから、立場上難しいと思うが、これをどのように改善していくか聞きたい。

町長 減少の歯止め、対策は非常に難しい。明快な答えができず恐縮である。ご指導いただければと思う。

小沢泰治議員 子育て環境の改善であるが、老朽化した中央児童館の改築、移転新築についてどう思うか。早急に実行していただければと思う。いつごろになるか。

町長 担当課長にも指示をして、建築業者や設計業者

小沢泰治議員 現知事のもと、東毛地域に光を当て国道354バイパスが完成しようとしている。ぜひ、上下線交差点に邑楽町全体の

ために、電光掲示板の設置をお願いしたい。

等に検討をさせたい。その予算計上して既決をいただいた後、早い時期に検討させたい。



## 議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、9月6日から16日を予定しています。

住所・名前・年齢を受付簿に書くだけでなたでも傍聴できます。役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録(議事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、邑楽町公民館、産業研修会館(長柄公民館)、勤労青少年ホーム(ヤングプラザ)に置いてあります。

また、ホームページにも会議録全文を掲載していますので、ご覧ください。

URL <http://www.town.ora.gunma.jp/gikai>

詳しくは、議会事務局まで☎88-5511(内線300)

## 私たちが「議会だより」を担当します

新しい議会の構成が決まり、議会だよりの編集発行を担当する議会広報委員が決まりました。これからも、見やすい広報の編集に努めます。

ご指導ご協力をよろしくお願いいたします。



塩井 松村 半田 原 坂井 神谷



# わたしのふるさと

## 【兵庫県西宮市】

加藤 まり  
(寺中・26区)



夙川河川敷緑地遊歩道

夙川しゆくがわの河川敷緑地遊歩道が有名です。

私は現在、邑楽町在住13年が過ぎましたが、16年前の阪神・淡路大震災に遭遇し小学校の教室で1カ月間避難生活を経験しました。今ではすっかり復興をとげ、震災後新たに「JRさくら夙川駅」が建設され、春の花見の頃には大勢の人出で賑わいます。また、著名な指揮者の佐渡裕さんが館長を務める西宮芸術劇場も建設されました。

関西方面へお出かけの際は、見所・食べ所満載の兵庫県へ是非お立ち寄りください。

私は兵庫県西宮市の出身です。兵庫県は、北は日本海、南は瀬戸内海・淡路島までの広い面積を有する、風光明媚な県です。西宮市は神戸と大阪の中間に位置し、阪神間と呼ばれる交通至便な所で、夏の高校野球全国大会の開催地である甲子園球場も有ります。私の生まれ育った苦楽園境界は「日本さくら名所100選」にも選ばれた

### 編集 後記

東日本大震災で被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。また、福島第一原

発事故におきましても一刻も早く終息することを願ってやみません。さて、町議会ですが、去る4月の議会議員選挙後初の臨時会が5月23日に開催され、議長選出選挙を行い決定後、副議長・各常任委員・広報委員等が選任されました。6月13日から17日まで第2回定例会が新体制のもと、緊張した雰囲気の中、多くの議案の審議、表決がなされました。一般質問においては、9人の議員が町政に対し、町民の声、町の現状、中・長期計画の内容をとらえ、熱心に質問と提案を行いました。活発な議論が展開されて、5日間の日程を終えました。最後に、広報委員を今回から新人議員6人で務めることになりました。町民の皆さまのご協力とご愛読をお願い申し上げます。

(半田記)